

それってどう
いうこと？



ホント？

えっ！ 立川市の図書館が民営化される？

—市民にとってより良い図書館のあり方とは—

図書館は本を借りるところ。ただで本を読める場所。
確かにそうなのですが、でもそれだけではありません。
あふれる情報の中から必要な情報をゲットできる、しかも指南役の司書がいる場所。
生きていく上で不可欠な、図書館を知れば人生が変わるとも言える
そんな場所なのです。

今立川市は図書館を民営化しようとしています。
図書館の民営化とは、どんなことなのでしょう？ (※)
民営化によって図書館はどうなってしまうのでしょうか？
図書館問題に詳しい常世田さんを講師にお迎えしてお話をお聞きします。
立川市議の皆様にもご意見をうかがいます。

よりよい立川市の図書館のあり方について考えてみませんか？

※ 立川市は図書館に民間が管理運営する指定管理者制度を導入しようとしています

講師

元浦安図書館長

^{とこよだ}
常世田 良氏

(日本図書館協会理事)

日時 5月17日 午前10時から12時

第1部 常世田氏講演

第2部 立川市議各会派のご意見

参加費無料！

申込みは
要りません

大勢の方の参加を
お待ちしております

会場 立川女性総合センター・AIM 5階 第3学習室

〜〜 主催 立川の図書館を考える会 〜
問い合わせ 守重(042-522-2843)

